



院長

伊藤 真理子

プロフィール

●(いとう・まりこ)1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

避妊とは文字通り望まない妊娠を避けることです。性交時に「コンドームを使わなかつた」「使つたけど破けてしまつた」「外れてしまつた」といった経験はありませんか? 膀胱外射精(性交渉を途中で止めて膀胱の外で射精すること)も決して避妊とは言えません。男の人ほどあてにならないもの「大丈夫」という言葉はあります。さらにレジデンスも想定されます。

100%ではありません

この薬剤には精子を動きにくくしたり、排卵を遅らせたりする作用があります。さらに卵管や子宮内膜の状態を変化させ、受精や着床を妨げ総合的に妊娠を防ぎます。

最も使われている薬剤のノルレボの場合、1錠

額なことがネットでした
たが妊娠を100%防

診断を受けたうえで



〈産婦人科〉

真理子レディースクリニック

☎ 023-632-0666 山形市小姓町6-35

●受付時間

【平日】午前/8時30分～12時

午後/14時～17時

【木曜】午前/8時30分～11時

【土曜】午前/8時～11時

●休診日

日・祝祭日

木・土曜日は午後休診となります。



真理子先生の

女性の
エ
カ
タ

緊急避妊(アフターピル)

今回は緊急避妊、別名アフターピルについてお話しします。

心当たりがある人は

避妊とは文字通り望まない妊娠を避けることで、性交時に「コンドームを使わなかつた」「使つたけど破けてしまつた」

性交後唯一の避妊手段

そんな時に有効なのがアフターピルで、性交後に避妊できる唯一の手段です。やり方は簡単。性交渉の72時間以内に専用の薬剤を1錠飲むだけ。なるべく早い方が効果は高まります。

出発があつても必ず1度は妊娠検査で確認しましょう。

また、既に妊娠している可能性のある方、授乳中の方は服用後24時間は授乳を止めるなど服用には注意が必要です。

が、最近では割安なジェネリック(後発医薬品)も登場しています。

購入する場合はネットを利用することなく、医療機関で診療を受けたうえで処方してもらうことを心がけましょう。それがきっかけで病気が見つかったりすることもありますから。